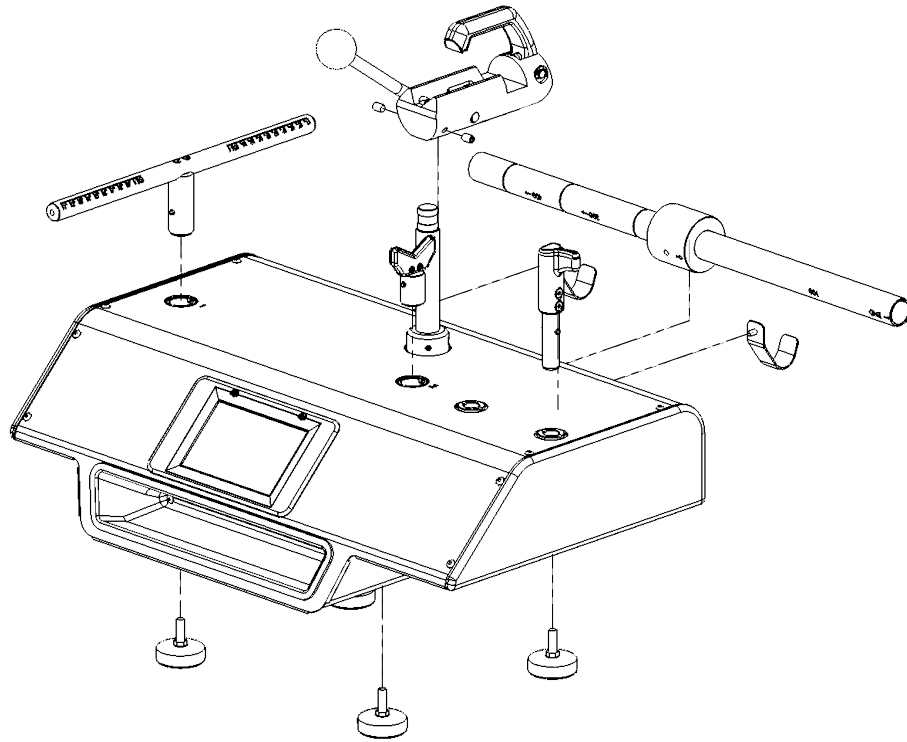


Wilson®



BAIARDO TUNE

取扱説明書



WILSON BAIARDO TUNE をご購入いただき誠にありがとうございます。

ラケット診断用の画期的な装置である Baiardo Tune は、世界中のラケットチューナーのための最先端技術、クリーンなデザイン、最高の効率性を導入しています。重要な特長は以下のとおりです。

- テニス、バドミントン、スカッシュ、ラケットボール、パデル、ピククルボール、プラットフォームの7つのラケットスポーツにおける、ラケットの重量、バランス、スイングウェイトの測定
- 重量とバランスを同時に測定
- 予測ソフトウェアを使用することにより、ラケットをカスタマイズする際の曖昧な推測を回避
- 精度と再現性を確保するためのラケット調整が容易
- 最大6つのラケットプロフィールが保存可能
- 利便性を改善したポータブル構造

本取扱説明書は、Baiardo Tune 装置の組み立てと使用に関する基本的な情報を提供するものです。

詳細情報については、www.wilson.com/baiardo よりご確認いただけます。

よろしくお願ひ致します。

Baiardo 開発チーム

BAIARDO TUNE

警告と注意事項.....	4	チューニングモード.....	15
装置の組み立て.....	4	チューニングモードとは？.....	15
部品の説明.....	5	チューニングモードの設定.....	15
起動.....	6	ライブチューニングモードの使用.....	16
装置の電源を入れる.....	6	計算モードの使用.....	17
ユーザーインターフェース.....	6	調整.....	18
言語の変更.....	7	重量とバランス.....	18
基本的な操作上の注意事項.....	7	調整：スイングウェイト.....	19
パスコード.....	7	異なる単位にスイングウェイトを調整.....	19
新しいパスコードの選択.....	8	保守、メンテナンス、トラブルシューティング.....	20
基本機能.....	8	保証情報.....	21
ロードセル.....	8	保証範囲.....	21
ハンドルアライメントカム.....	9	保証サービスと部品の入手.....	21
スイングウェイトクランプ.....	9	BAIARDO TUNE の仕様.....	22
装置の操作.....	10		
共通のタッチスクリーンプロセス.....	10		
スポーツの選択.....	11		
テストの設定.....	11		
重量とバランス.....	12		
スイングウェイトテスト.....	13		
テストの解釈.....	14		
テストの保存.....	14		

警告と注意事項



これらの指示は保管してください。装置を使用する前に、すべての指示をお読みください。

屋内での使用が推奨されます。

推奨される動作温度は 10 ~ 40 °C、50 ~ 104 °F です。

感電のリスクを減らすため、いかなる液体をも近づけないでください。

安全カバーがない、または外れている場合は絶対に使用しないでください。可動部品が露出していると、重大な傷害を引き起こす可能性があります。

本装置は、外部電源などの 24Vdc SELV 電源によってのみ電力供給できます。

延長コードを注意深く選択し、定期的に点検する必要があります。修理よりも交換を検討してください。

Wilson は、不適切な取り付け、整備不良、許可されていない改造、または不適正使用によって生じた損害（直接または間接的）に対して一切責任を負いません。電気設備の事故、火災、安全性に関する安全基準への準拠を怠った場合にも、弊社では一切責任を負いません。

本装置は、身体的、感覚的、精神的な能力が低下している人（子供を含む）、または経験や知識が不足している人が、その安全に責任を負う人によって装置の使用に関する監督や指示を受けていない場合に、使用されることを意図していません。

子供が本製品で遊ばないように監視してください。

装置のクリーニングや部品の保守を行う前に、必ず装置の電源を切るようにしてください。電力ケーブルを電源コンセントから抜いてください。水、ホース、高圧洗浄装置を使用して洗わないでください。

装置のクリーニングおよびメンテナンスは子供が行わないようにしてください。

クリーニングおよびメンテナンスについては、必ず www.wilson.com/baiardo にある詳細のとおりに行ってください。

装置の組み立て

装置の組み立ては、付属のセットアップガイドに記載されているすべてのステップを順番どおりに行います。

セットアップガイドを新しく入手する場合、または紛失した場合は、www.wilson.com/baiardo にアクセスして表示するか、コピーをダウンロードしてください。

すべての部品はセットアップガイドに掲載されています。部品に不足がある場合は、直ちに Wilson の担当者までご連絡ください。

組み立てに必要なすべての工具は同梱されています。

組み立てのすべてが完了するまで、細心の注意を払ってください。

使用前に装置が水平になっていることを確認します。

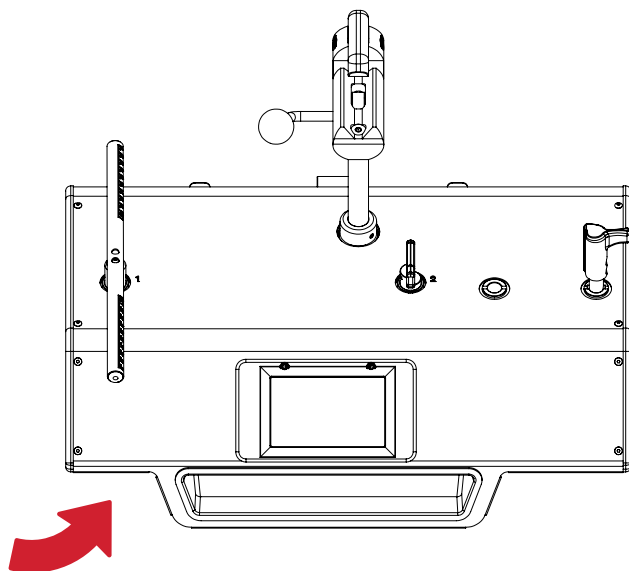
部品の説明



起動

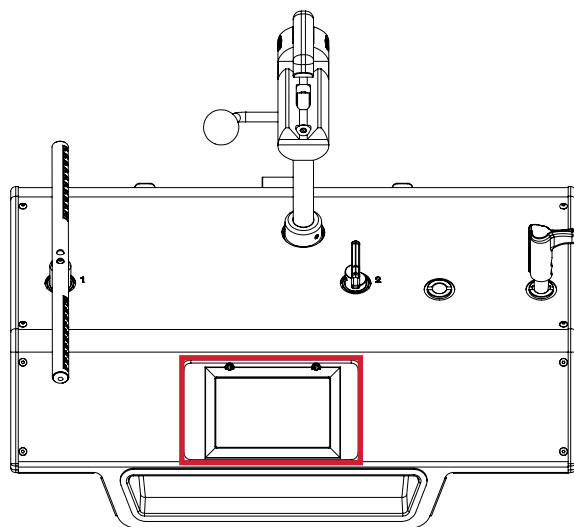
装置の電源を入れる

赤色の電源スイッチは装置下部の左側にあります。



ユーザーインターフェース

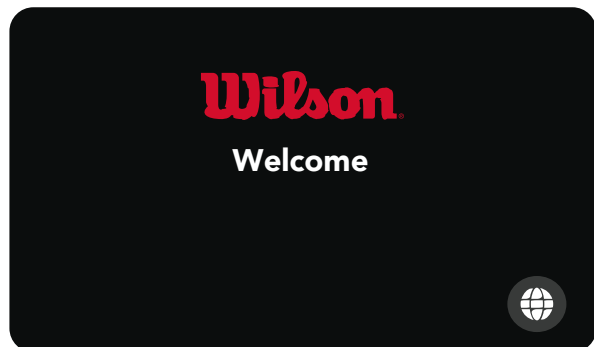
Baiardo Tune の操作はタッチスクリーンのみで行います。



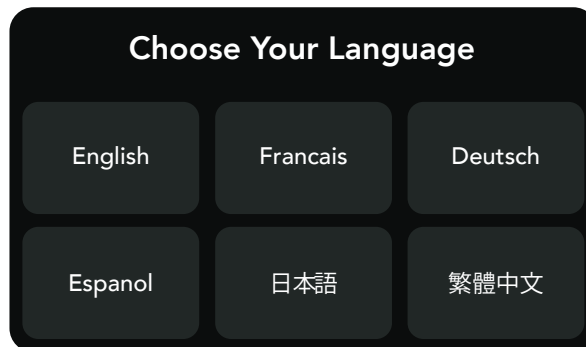
言語の変更

本装置は複数の異なる言語で操作できます。言語は起動時にのみ変更できます。

起動画面の地球のアイコンをタッチすると、言語を変更できます。



地球のアイコンをタッチします



希望する言語をタッチします

基本的な操作上の注意事項

すべてのケーブルが装置の下部に接続されていることを確認します。

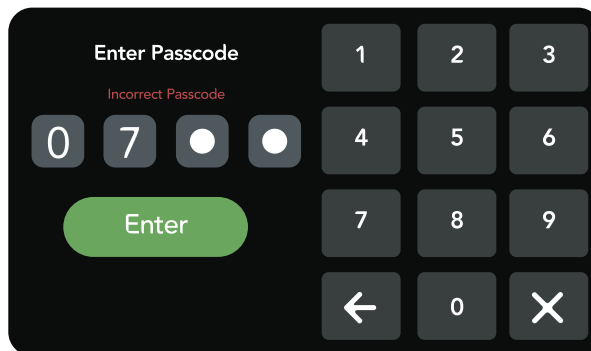
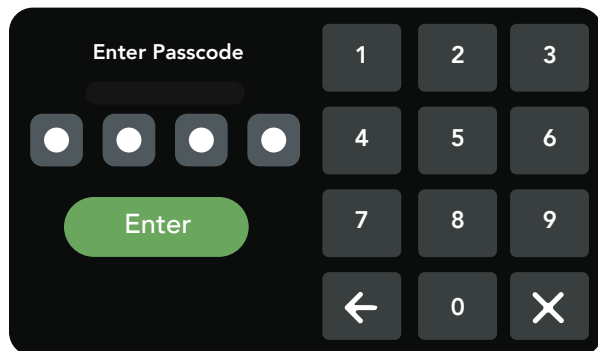
装置やロードセルに寄りかからないでください。

極端な温度下に装置を置かないでください。その場合、装置の温度を室温に近づけるよう配慮してください。10 ~ 32 °C (50 ~ 90 °F) の温度範囲内に装置を置くことを推奨します。

パスコード

デフォルトのパスコードは「0-0-0-0」です

パスコードを紛失した場合は、マスターパスコード「7-3-5-6」を使用してください。



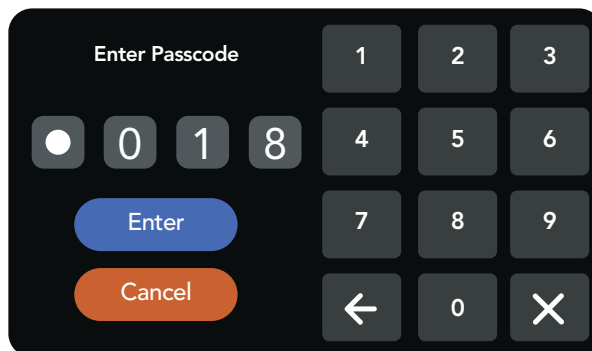
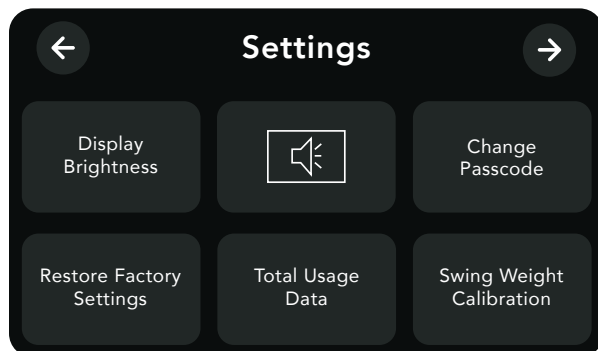
誤ったパスコードが入力された例

新しいパスコードの選択

ホーム画面から“Settings（設定）”を選択します

“Change Passcode（パスコードの変更）”を選択します

4桁のパスコードを入力します



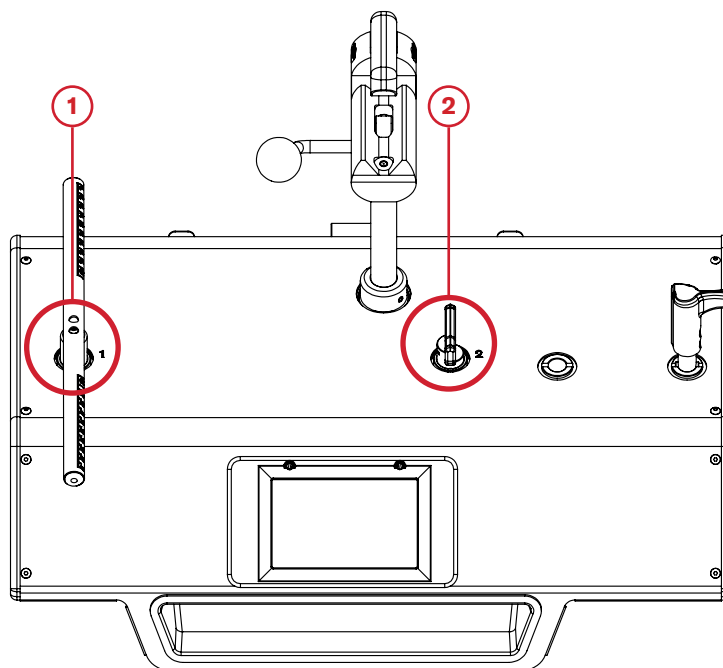
基本機能

ロードセル

装置には、ラケットの重量とバランス測定する2つのロードセルが装備されています。

ロードセル固定具は両方とも取り外し可能です。

ロードセルに寄りかかったり、上に物を置いたりしないでください。



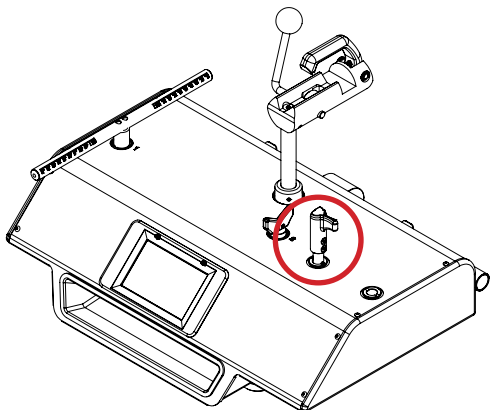
ハンドルアライメントカム

装置には、重量とバランステスト用のアライメントカムが装備されています。

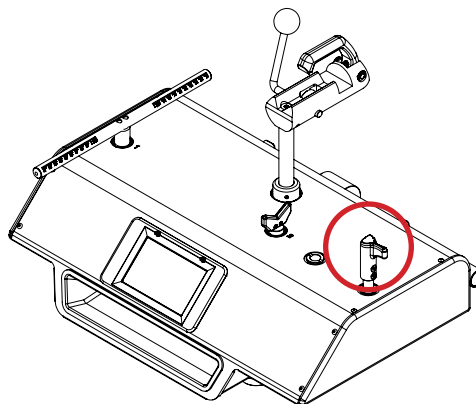
カムは、各テストでラケットの正確な位置合わせを確保します。

アライメントカムは取り外し可能で、配置は2通りあります。

- 位置3：パデル、ピックルボール、プラットフォーム、ラケットボール
- 位置4：テニス、スカッシュ、バドミントン



位置3のアライメントカム



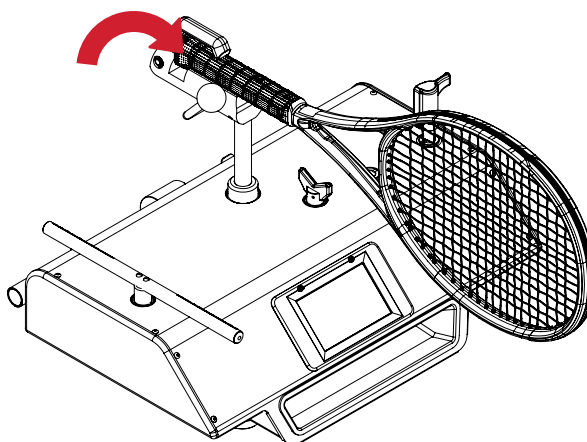
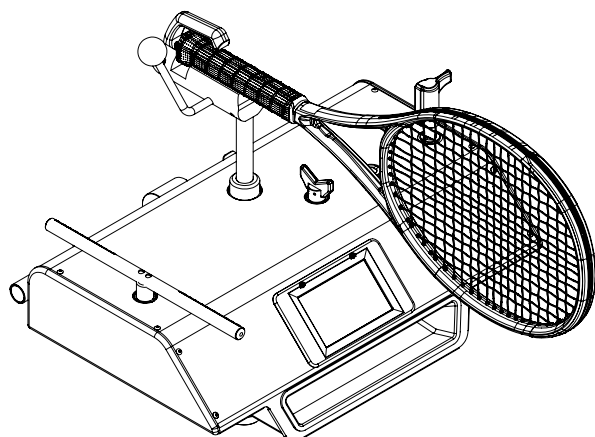
位置4のアライメントカム

スイングウェイトクランプ

• 装置には、スイングウェイトを測定するためのラケットやパドルハンドルを固定するスイングウェイトクランプが装備されています。



• レバーを前方に回転させると、クランプがロックされます。

• 使用する前に、クランプのバブルレベルを確認して、装置が適切に水平になっていることを確認します。



装置の操作

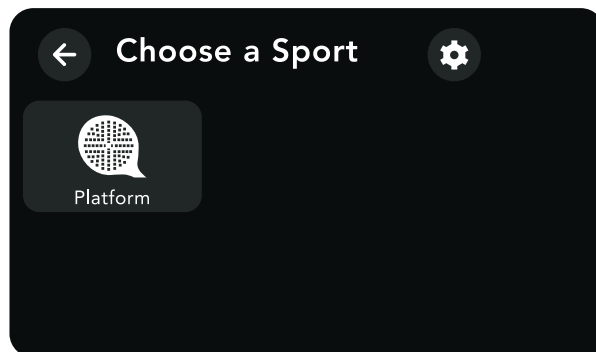
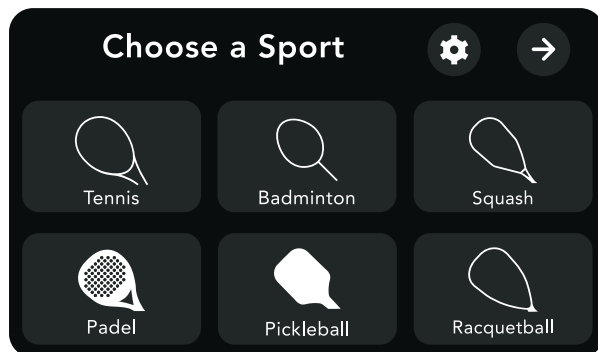
共通のタッチスクリーンプロセス

	タッチして、前画面に戻ります		タッチして、テストのセットアップガイドを表示します
	タッチして、Settings (設定) 画面を表示します		タッチして、テストデータを保存します
	タッチして、“Choose Sport (スポーツの選択)” 画面に戻ります		タッチして、テストデータを消去します
	タッチして、Test History (テスト履歴) 画面を表示します		タッチして、テストデータをゼロにします
	タッチして、英単位とメトリック単位を切り替えます		タッチして、Test Start (テスト開始) 画面に戻ります
	“ENTER (エンター)” をタッチして、選択を確定します		
	“START (開始)” をタッチして、テストを開始します		
	“SAVE (保存)” をタッチして、結果をアーカイブします		
	“TUNING MODE (チューニングモード)” をタッチして、チューニングモードに入ります		
	“STOP (停止)” または画面上の任意の場所をタッチして、直ちにテストを中止します		

スポーツの選択

スポーツの選択を促されます。

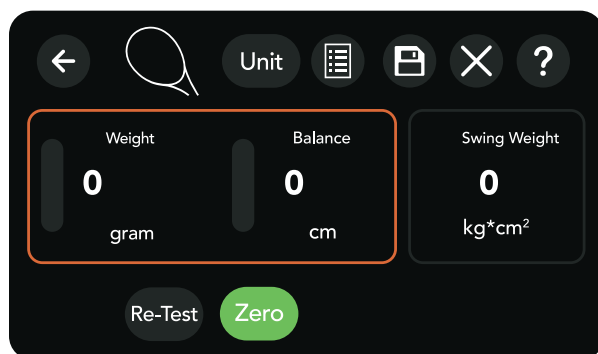
テストする製品に応じたアイコンをタッチします。



テストの設定

テストの選択を促されます。

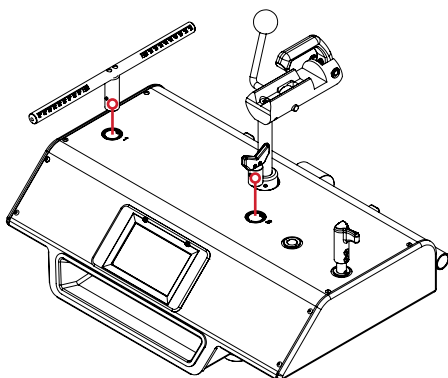
希望するテストに応じたアイコンをタッチします。



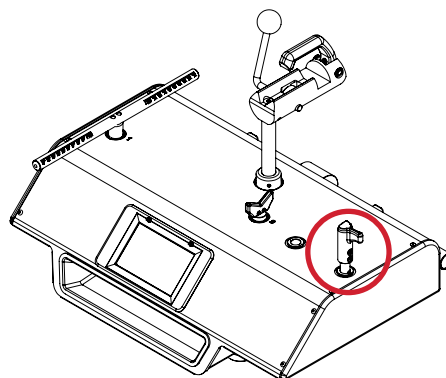
ブランクテスト選択画面の例

重量とバランス

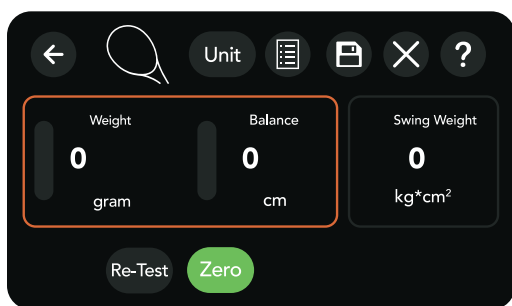
1. フープおよびハンドルローディング固定具を正しい位置にセットします。



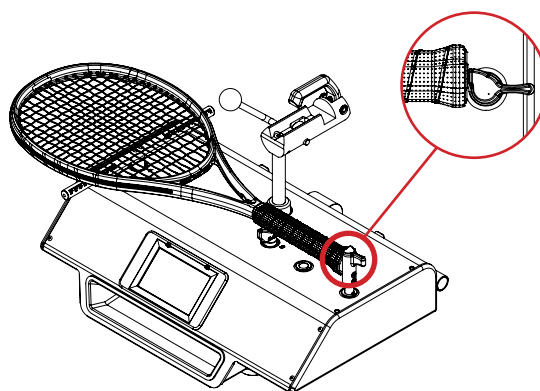
2. アライメントカムを正しい位置にセットします。



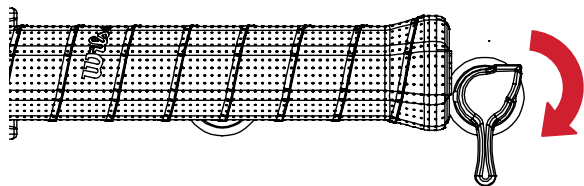
3. Weight (重量) アイコンをタッチして、スケールをゼロにします。



4. ラケットのバットキャップがアライメントカムの平坦面に接するように置きます。



5. 平坦面がバットキャップに接しなくなるようにアライメントカムを回転させます。

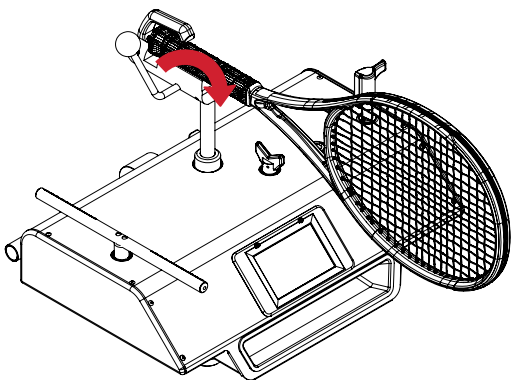


6. 重量とバランスが測定されると、ピープ音が鳴ります。

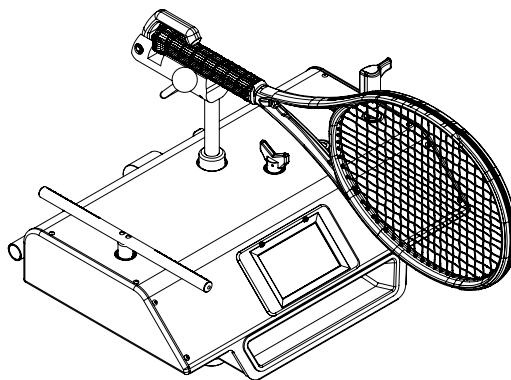
注意：測定が正しく行われていない場合、アライメントカムがバットキャップに接していないことを確認してください。

スイングウェイトテスト

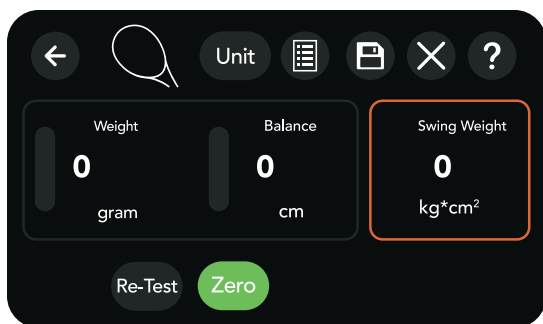
1. ラケットのハンドルをスイングウェイトクランプにセットします。



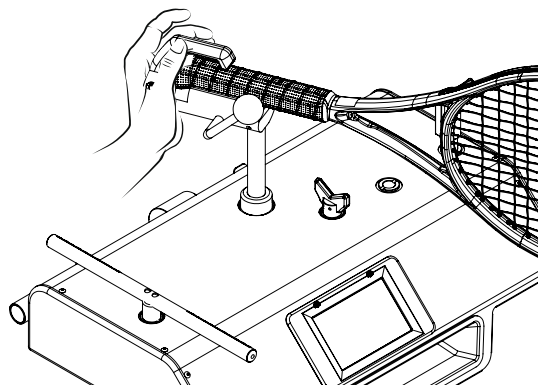
2. スイングウェイトノブを下方に回転させ、ラケットを所定の位置に固定します。



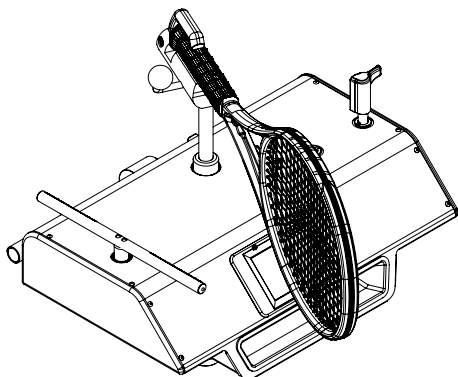
3. Swing Weight (スイングウェイト) アイコンをタッチして、スケールをゼロにします。



4. スイングウェイトクランプの後部をつかみ、左方向に回転させます。



5. ビープ音が鳴ったら、クランプを離し、自由にスイングさせます。



6. スイングウェイトが測定されると、再度ビープ音が鳴ります。

7. テストが完了したら、確認のためにステップ4～5を繰り返して再テストします。

テストの解釈

テスト完了後、テスト結果はすぐに表示されます。

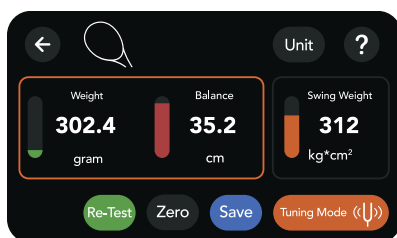
結果バーは、緑、オレンジ、赤のいずれかで表示されます。

緑 = 範囲の下限

オレンジ = 範囲の中間

赤 = 範囲の上限

“SAVE (保存)” ボタンをタッチすると、結果が概要に表示されます。



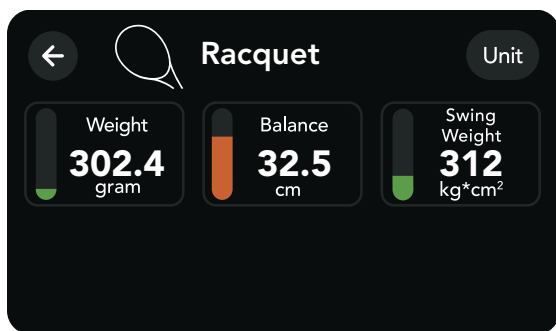
テストの概要画面の例

テストの保存

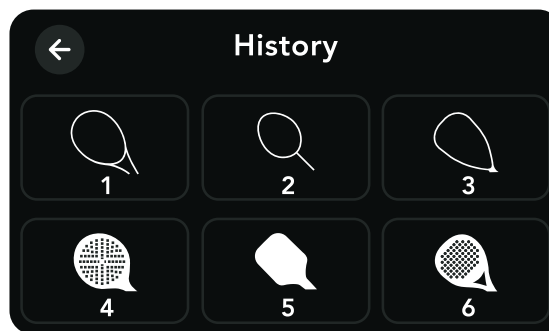
テストを保存すると、2つの場所に格納されます。

1. テストの概要画面に一時格納されます。
2. テスト履歴にも格納され、後で閲覧することができます。

注意：履歴に格納されるのは、最大6つのデータセットまでです。6つのデータが格納されると、最も古いデータが消去されます。



単一テストの概要画面の例



テスト履歴画面の例

チューニングモード

チューニングモードとは？

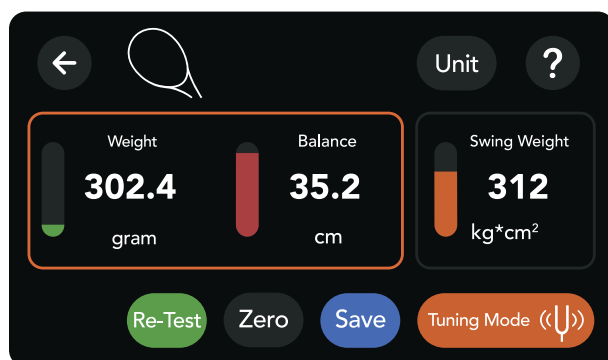
チューニングモードは、ラケットの仕様を簡単に変更できるように設計されたリアルタイムのカスタマイズガイドです。チューニングモードでは、重量、バランス、スイングウェイトを測定するだけで、希望するラケットの仕様を満たすために、加えるべき重量や位置について知ることができます。

チューニングモードの設定

Tuning Mode(チューニングモード)のアイコンは、重量、バランス、スイングウェイトが測定されるまでは表示されません。

これらの仕様が測定されると、Tuning Mode (チューニングモード) のアイコンがオレンジ色に変わります。

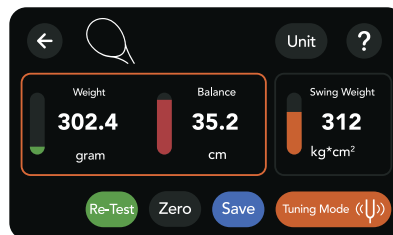
Tuning Mode (チューニングモード) のアイコンをタッチして、プログラムを開始します。



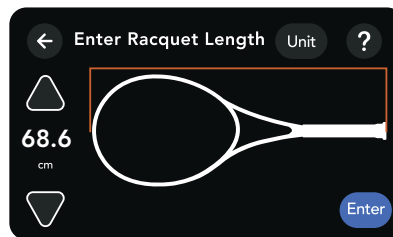
チューニングモードが表示されている画面の例

ライブチューニングモードの使用

1. 重量、バランス、スイングウェイトの画面からチューニングモードの入力を開始します。

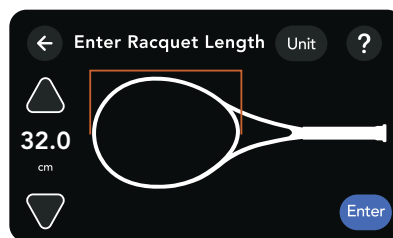


2. ハンドル先端からのラケットの長さを入力します。

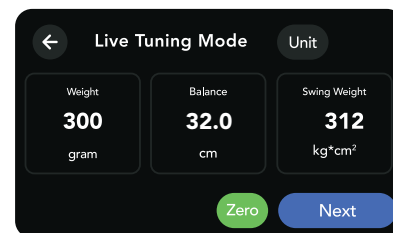


3. フープの外縁からヨークの外縁までの長さを入力します。

4. ラケットを装置にセットし、重量とバランスを測定します。

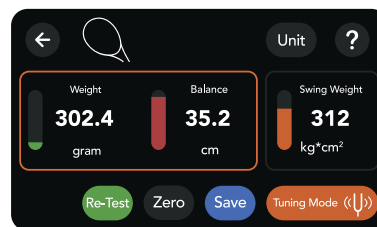


5. 装置で自動的にスイングウェイトが計算されます。
6. ここでラケットの任意の場所に重さを加えると、リアルタイムで数値が調整されます。
7. 戻る矢印をタッチして、重量 / バランス / スイングウェイトの測定画面に戻ります。

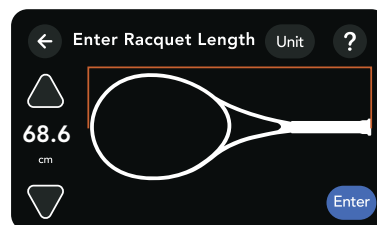


計算モードの使用

1. 重量、バランス、スイングウェイトの画面からチューニングモードの入力を開始します。

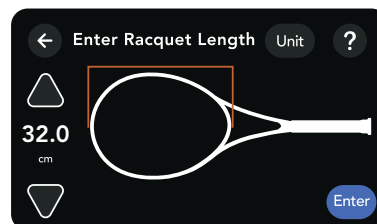


2. ハンドル先端からのラケットの長さを入力します。



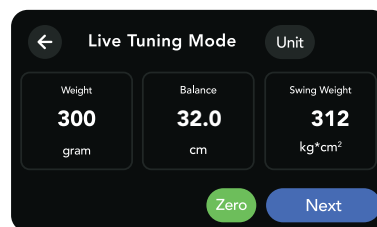
3. フープの外縁からヨークの外縁までの長さを入力します。

4. ラケットを装置にセットし、重量とバランスを測定します。



5. 装置で自動的にスイングウェイトが計算されます。

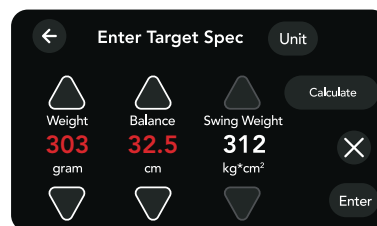
6. “NEXT (次へ)” をタッチして、計算モードの入力を開始します。



7. 重量、バランス、スイングウェイトの3つのうち、希望する仕様を2つ入力し、“CALCULATE (計算)” を押します。

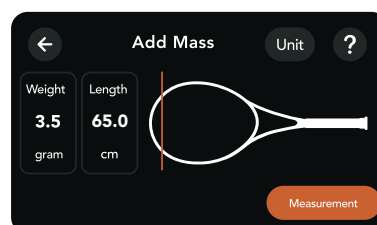
8. 計算された仕様が許容できる場合は、“ENTER (エンター)” をタッチします。

注意：すべての計算は質量に基づくため、希望する仕様の組み合わせが計算されない場合もあります。



9. 最後の画面で、希望するラケットの仕様を達成するために質量を加えるべき位置を表示します。

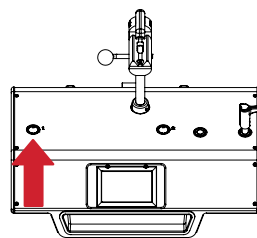
10. “FINISH (完了)” をタッチして、重量、バランス、スイングウェイト装置に戻ります。



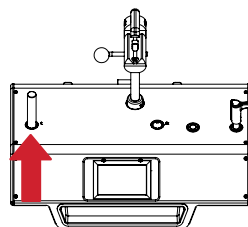
調整

重量とバランス

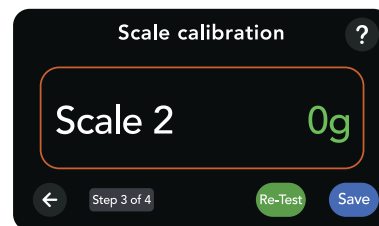
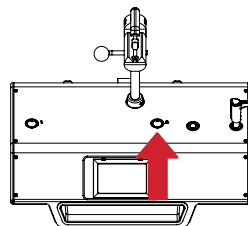
1. “Setting (設定)” メニューから、ロードセル調整スケールの入力を開始します。
2. ハンドルおよびフープロードセルを取り外します。
3. スケール1を重量なしで測定します。“SAVE (保存)” をタッチします。



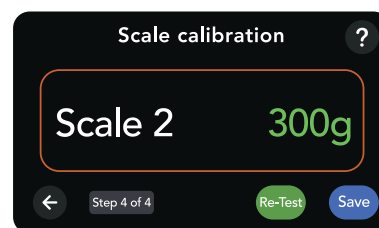
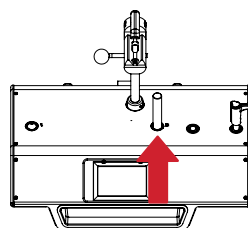
4. **300 グラム**のバーが挿入されたスケール1を測定します。“SAVE (保存)” をタッチします。



5. スケール2を重量なしで測定します。“SAVE (保存)” をタッチします。



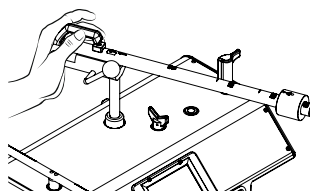
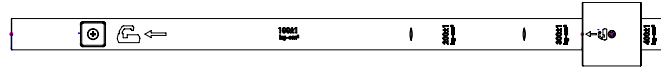
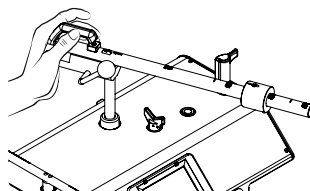
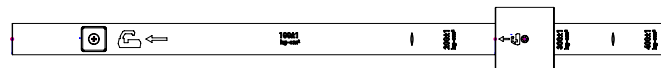
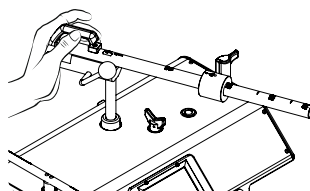
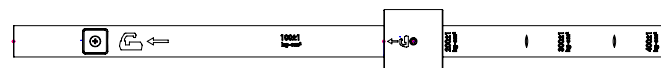
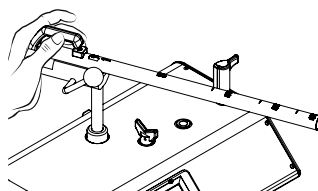
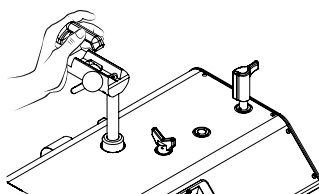
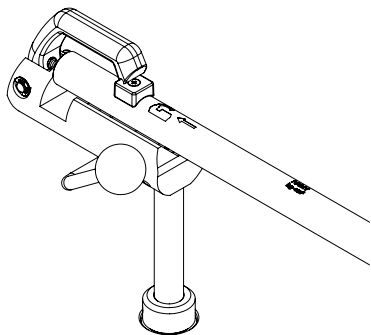
6. **300 グラム**のバーが挿入されたスケール2を測定します。“SAVE (保存)” をタッチします。
7. 重量およびバランスロードセルが調整されました。



調整：スイングウェイト

1. スイングウェイトクランプのバブルが水平になっていることを確認します。
2. “Setting (設定)” メニューから、スイングウェイト調整の入力を開始します。
3. 無負荷の状態、スイングウェイトクランプを後方から左方向に回転させます。
4. ビープ音が鳴ったら、クランプを解除して自由にスイングさせます。
5. “ENTER (エンター)” をタッチします。
6. 100 kg*cm²、200 kg*cm²、300 kg*cm²、400 kg*cm² の負荷について、上記のステップを繰り返します。

注意：図で示すように、スイングウェイト調整バーをクランプに挿入します。



異なる単位にスイングウェイトを調整

1. 他のデバイスで測定された調整バーのスイングウェイトを、100 kg*cm² で記録します。
2. 本装置にバーをセットし、回転させてから離します。
3. 矢印キーを使用して、他のデバイスで記録された対応する数値に合わせます。
4. 200 kg*cm²、300 kg*cm²、400 kg*cm² の負荷について、上記のステップを繰り返します。

保守、メンテナンス、トラブルシューティング

保守、メンテナンス、またはトラブルシューティングについては、www.wilson.com/baiardo にアクセスして最新情報をご確認ください。その他の技術や保守に関するご要望については、地域のサービス担当者までお問い合わせください。

輸送後は必ず装置を水平に置き、再調整してください

屋外や極端な温度下で装置を使用しないでください

ロードセルに寄りかからないでください

テストを緊急停止するには、テスト中にタッチスクリーン上の任意の場所をタッチしてください

必ずスケールをゼロにしてから新しいテストを実施してください

保証情報

保証範囲

Wilson Sporting Goods Co. (「Wilson」) は、Baiardo Tune Pro 装置を購入した最初の購入者に対して、他のすべての部品については最初の購入日から1年間の資材および製造上の不良がないことを保証します (「保証期間」)。保証期間内に通常の使用において本保証で対象とされる不良が発生した場合、Wilson の選択において、部品の交換、不良機器の修理または交換を実施します。部品の不良が発生し、保証期間内に正当な苦情を受けた場合、Wilson の選択において、元の部品と少なくとも機能的に同等である新品、中古品、再生品のいずれかと交換します。交換部品は、最初の購入時の残りの保証期間または交換日から90日間のいずれかより、長い方の対象期間で提供することを想定しています。本保証は、過失、不正使用、誤用、許可されない代替使用、腐食環境、湿気、外部からの高電圧サージ、輸送、取り扱い、または通常の使用による部品の摩損によって生じた損傷や不良には適用されません。交換または再製造のプロセスにおいて取り外された部品や基板については、Wilson の所有物となるものとします。本保証は、最初のエンドユーザーである購入者にも適用され、他の当事者への譲渡や移転をすることはできません。

定期的なメンテナンス、調整、およびクリーニングは適切な操作を確保するために必要であり、それらは購入者が責任を負い、本保証の条件下において対象となりません。

本保証に基づく Wilson の義務は、交換部品の修理や不良機器の交換に限定されるものであり、その他の法的責任や保証を負うことは認められません。Wilson は、本装置の故障、明示的または黙示的な保証の違反による損害について、法律で認められる最大限の範囲において、他の装置への損害、利益の損失、または間接的、付随的、懲罰的な損害を含むがこれに限定されず、購入者またはその他の当事者に対して一切責任を負うことはありません。Wilson は、本装置に関して現在提案されている小売価格を超える金額について、いかなる場合においても一切責任を負うことはありません。本保証は、本装置に関するすべての保証を表します。本保証は、商品性および特定の目的についての適切性に関する黙示の保証を含むがこれに限定されず、明示的または黙示的に、他のすべての保証に代わるものとして付与します。本保証は、保証期間に限定されます。保証期間後は、明示的または黙示的にかかわらず、いかなる保証も適用されません。本保証は、購入者に特定の法的権利を付与するものですが、購入者は現地法に基づいて異なるその他の権利を有する場合もあるため、購入者に追加の利益を提供する場合があります。一部の司法管轄区域では、黙示的保証の継続期間に関する制限が認められていないため、上記の制限が購入者に適用されない場合があります。

保証サービスと部品の入手

保証サービスを受ける前に、本取扱説明書を確認するか、www.wilson.com/baiardo に掲載されているオンラインヘルプリソースの文書を参照してください。これらのリソースを使用しても部品が適切に機能しない場合、部品や機器の交換については、地域のサービス担当者までお問い合わせください。その他の連絡先情報については、お問い合わせ先セクション www.wilson.com/baiardo よりご確認ください。Wilson カスタマーサービスまたは Wilson 認定サービスセンターのみが、部品や機器が本保証の対象であるかどうかを決定し、保証の対象である場合には保証サービス提供の支援をします。Wilson は、交換のために装置を送送および返送する代わりに、修理を実施するために第三者を利用する権利を有します。

保証サービスは、法律で認められる保証期間中に、サービスについて提出または提示された部品に適用されます。適用する法律に基づいて、保証サービスを受ける前に、購入証明の詳細を提出する必要があります (注意: ebay、uBid、Overstock などのオークションサイトによる購入証明は、そのようなオークションサイトから購入した機器に対し本保証が適用されないため、受け入れられません)。保証サービスは、購入した国に限定する場合があります。サービスのオプション、部品の入手可能性、および応答時間は国によって異なり、部品のある国でサービスを行うことができない場合、購入者は送料や取扱手数料を負担する場合があります。Wilson は、事前通知をすることなく本保証を変更する権利を有します。

本製品は、以下の規定に準拠しています。

Safety of Household and Similar Electrical Appliances (家庭用及びこれに類する電気機器の安全性)

IEC 60335-1:2010、COR1:2010、COR2:2011、AMD1:2013、COR1:2014、AMD2:2016、COR1:2016。

EN 60335 1:2012 + A11:2014 + A13:2017 + A1:2019 + A14:2019 + A2:2019 + A15:2021。

EN 62233:2008

UL 73:2011 Ed.10+R:10Sep2021

CSA C22.2#68:2018 Ed.8+U1

BAIARDO TUNE の仕様

組立重量：15.54 kg

組立寸法：555.00 mm x 389.30 mm x 378.65 mm

電源：外部スイッチング、100 ~ 240 ボルト（65 ワット）

箱のサイズ：84.2 cm x 40.9 cm x 31.5 cm

箱の重量：18.08 kg

主要材料：アルミニウム

付属のテストツール：フープおよびハンドルローディング固定具、支持バー、アライメントカム、スイングウェイト調整用ロッド、重量およびバランス調整用ロッド

付属の組立工具：必要な六角レンチすべて



RoHS
Compliant



24VDC、0.6A、IP24

詳細情報については、www.wilson.com/baiardo にアクセスしてください